



眼科専門研修の魅力

小堀 宏理 眼科 助手

2019年3月 弘前大学卒

眼科専門研修プログラム 2021年度開始

後期研修の開始からあっという間に1年間が過ぎました。

眼科は専門性の高い科であると言われてます。白内障や緑内障など、いわゆる眼科疾患だけを取り扱っているように思われがちですが、実際にはそれらに加え、糖尿病や膠原病など全身疾患に関連する眼科疾患や、網膜色素変性など遺伝性疾患、あるいは外傷、網膜剥離などの緊急手術を必要とする疾患なども多数取り扱う、非常に分野が多岐にわたる科です。いかに患者さんのQuality of Visionを良いものにできるか、日々考えながら診療に携わる毎日です。

特に本学の眼科は、上級医も含めて互いにディスカッションをかわしやすく、相談しやすい雰囲気です。若手の先生も最近特に増えてきてくれており、お互いに切磋琢磨しながら、日々の仕事に臨んでおります。後期研修開始から、細隙灯顕微鏡検査などの診察手技はもとより、硝子体注射や網膜光凝固術など、手技分野を多数経験することもできます。

眼科に興味のある方はもとより、進路に迷っている方、逆に眼科には一切興味がない、どんなことをしているか知らない、という方ほど、ぜひ一度、見学に来てみてはいかがでしょうか。いつでもお待ちしております。